

明願寺 みょうがんじ

そうへんりゅう
宗偏流ゆかりの寺



伊賀八幡宮から平針街道を挟み 500メートルほど北にある浄土真宗の寺院。宗偏流の開祖である山田宗偏の二畳茶室(県指定文化財)と茶道具、不蔵庵竜溪(ふそうあん りゅうけい)の四畳半に二畳の茶室(市指定文化財)があります。茶室は庫裡の西端にあり、二畳茶室は宗偏好みの席として唯一現存する貴重なものです。茶室露地の北にある井戸は「矢落井(やおちい)」と呼ばれ、「岡崎七つ井」のひとつで、かつては茶を点てるのに最適な名水が湧き出ていました。

■伊賀町西郷中 114・TEL21-0539

◎江戸時代岡崎の茶道

宗偏流は質素簡明を旨とする茶道です。江戸時代前期に興り、始祖の山田宗偏が吉田藩の茶頭を務めたことから、先ず豊橋に広まりました。実直な三河武士の気風に適し、岡崎で盛んとなったのは、連尺町の富商、ぎふ屋主人・太田便山(おた べんざん)の尽力によります。その後、宗偏 100 回忌に際し、江戸より不蔵庵竜溪が岡崎に来住。遠江から尾張にかけ、数多くの門人を育成し、宗偏流を再興しました。

トピックス

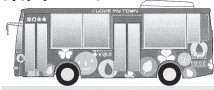
～まちバスで岡崎巡り～

まちバスを利用して岡崎の歴史文化を巡ってみませんか。バス停の周辺には知って嬉しい歴史をもつ神社仏閣や歴史ポイントがいくつも有ります。日差しも優しくなる秋。200 円で 1 日乗り放題のまちバスで知的散歩をお楽しみください。

南北ルート



東西ルート



～伊賀八幡宮に蓮の花～

伊賀八幡宮の隨身門前の池に蓮の花が咲きました。長い間、寂しい景色となっていましたが、土壌改良のかがあり、今年になりやっと、蓮がきれいな花を付けました。見頃は 7 月上旬から 8 月中旬でした。見逃した方は来年ぜひ観賞してください。石造の神橋や隨身門の朱色とあいまって、その美しさは格別。モノクロ画面ではお伝えできませんが、雰囲気だけでもお知らせしたいと思います。

■発行

電車どおり 5 商店街

- 能見北発展会
- 本町通三丁目商店街振興組合
- 岡崎銀座商店街振興組合
- 殿橋通発展会
- 岡崎明大寺商店街振興組合

■協力

岡崎商工会議所
岡崎市観光協会

■編集協力

おかざき塾
三河・岡崎のタウン誌「リバーシブル」

電車 どおり 1/4反

2007年(平成19年)9月・10月(第11号)

電車どおりの住民が
ご近所のネットワークを活かし
まち歩きを楽しむ
オススメのポイントをご紹介します。

伊賀八幡宮の近くには
絵画の昌光律寺と
茶道の明願寺がありますよ。



昌光律寺 しょうこうりつじ

げっせんじ
月僊寺と呼ばれる絵画の寺



緑に囲まれた境内は、浄土宗の三河地方根本道場というにふさわしい落ちついた佇まい。江戸時代の最も優れた画僧のひとりである月僊も、文人であった当時の住職と交流を持ち、しばしばこの寺に滞在し、97 点にも上る作品を残しています。内 60 点が愛知県指定文化財。掛け軸、杉戸絵、襖絵などで、画題も仏画から人物、風景、花鳥画とバラエティーに富んでいます。また月僊は八丁味噌が好物で、伊勢山田にある自院の寂照寺に居る時も、たびたび取り寄せては賞味していました。

■伊賀町南郷中 69・TEL24-1566

